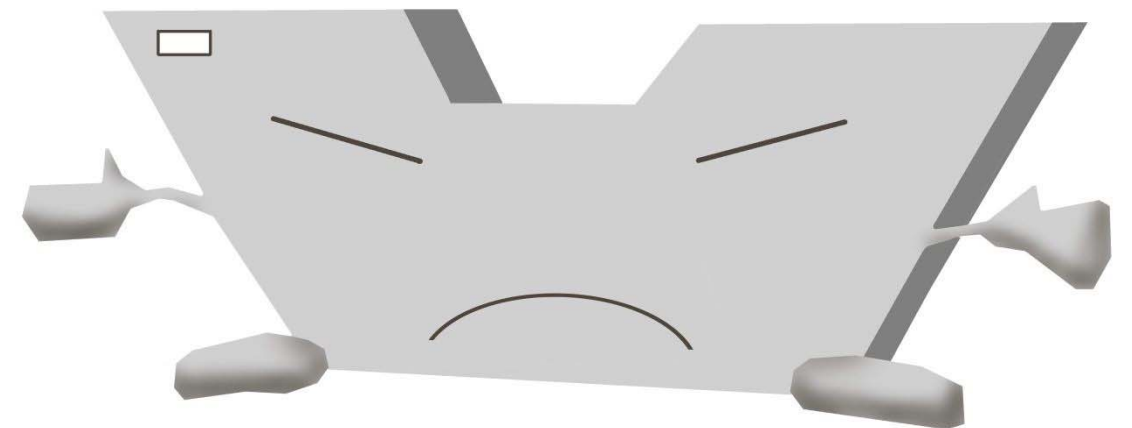




つちのドドン

と

かべのサーボ



■ ① 枚目

グースカピのスイスイ

グースカピのスイスイ

やま す ひるね だいた

山に住むドンは昼寝が好き。

まいにちまいにち なんねん なんねん やま なか ね

毎日毎日、何年も何年も山の中で寝ています。

す やま いえ びょういん がっこう ようちえん

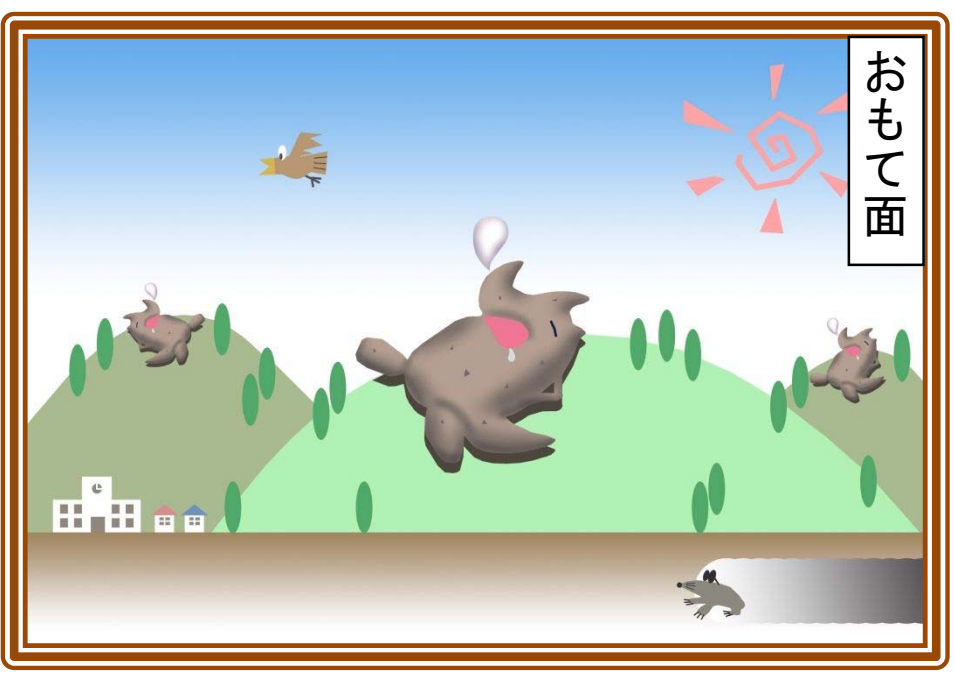
ドンに住む山のふもとには家や病院、学校や幼稚園、

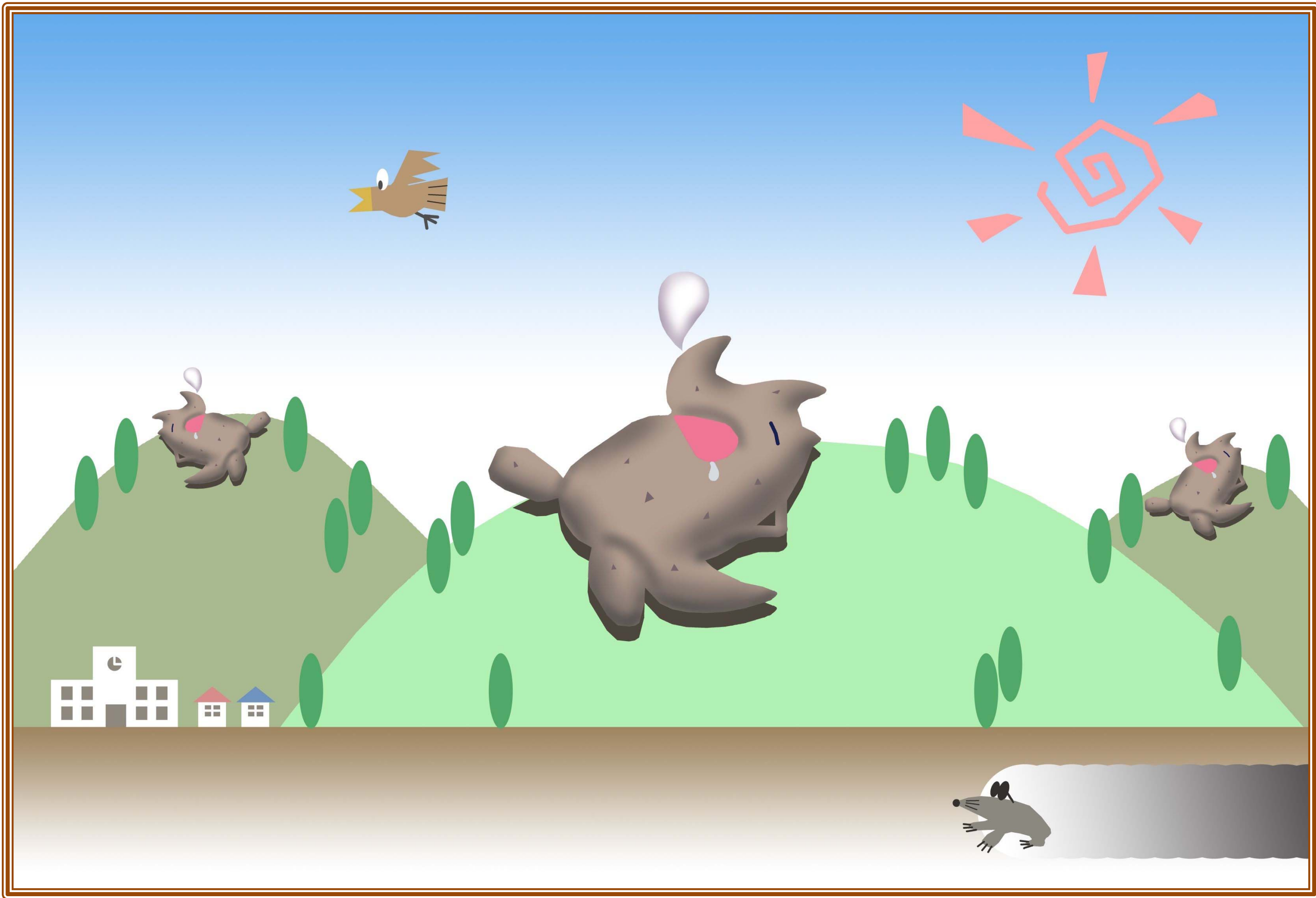
ひと す

いろんな人が住んでいるよ。

グースカピのスイスイ

グースカピのスイスイ





■ ② 枚目

おやおや、空がだんだん暗くなってきました。

やがて雨が降り出して……

ポツリ、ポツポツ、ポツリ、ポツポツ

ドドンの顔にも……

ポツリ、ポツポツ、ポツリ、ポツポツ

「うくん？」

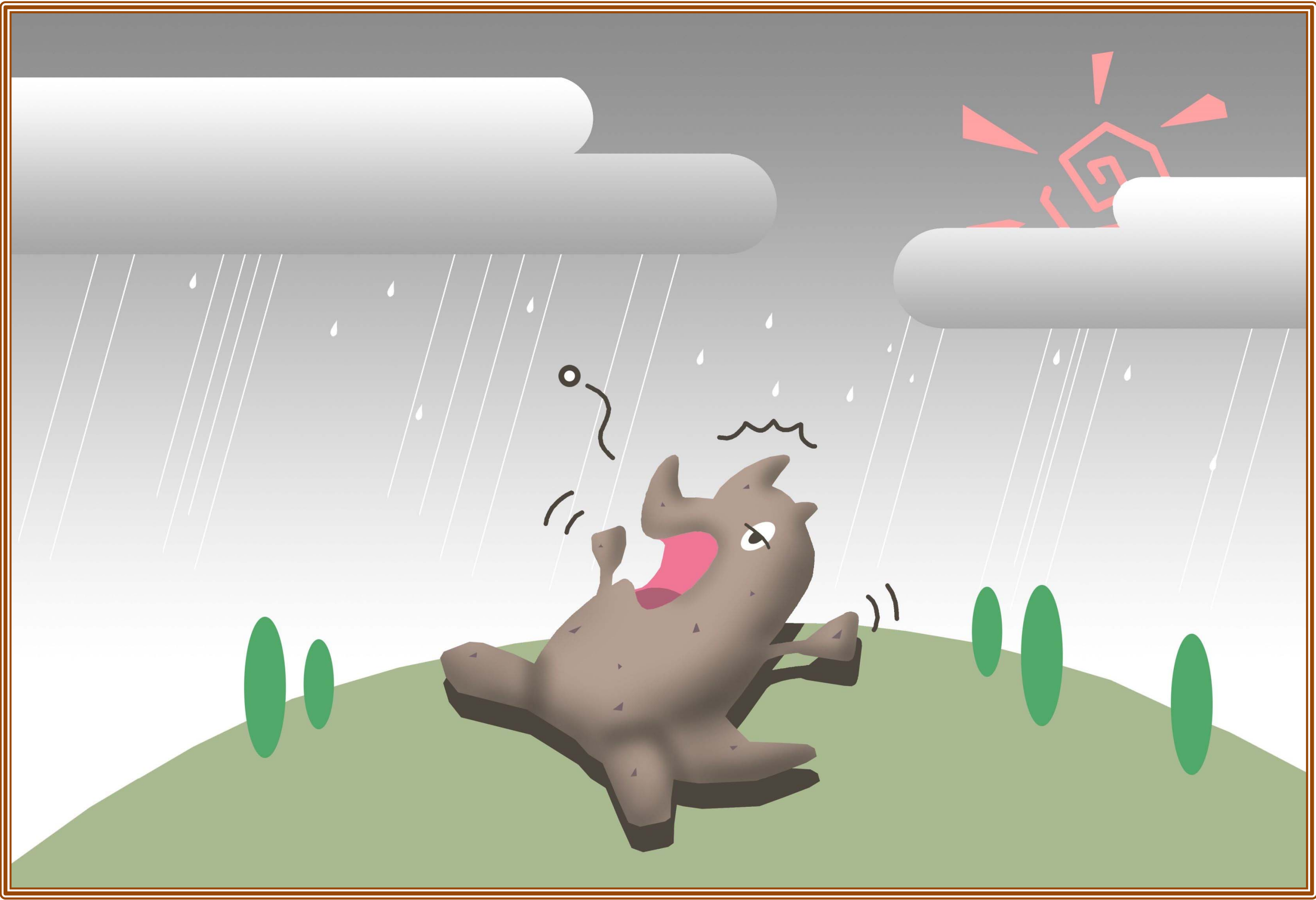
雨はどんどん強くなり……

パラパラ、ザーザー、ジャージャー

顔を洗われたドドンはとうとう目を覚ましました。

「うわあ〜ビショビショになっちゃった！」





■ ③ 枚目

雨はもつと強くなり、ドドンの体にも降り続けました。

ザーザー、ジャジャジャー

ザーザー、ジャジャジャー

やがて・・・

雨をたくさん吸い込んだドドンの体は、

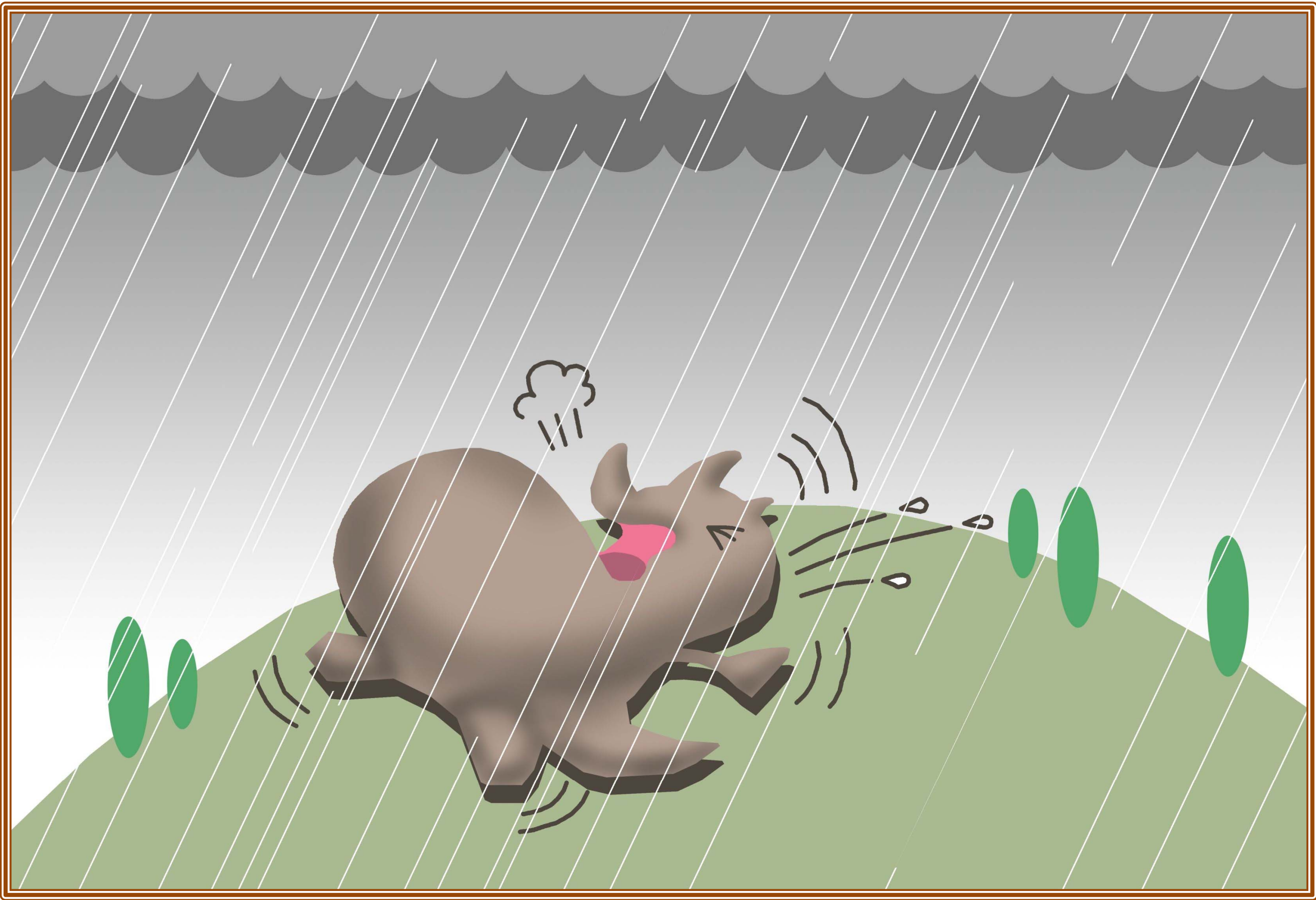
どんどんどん大きくなり・・・

とうとうおまんじゅうみたいに真ん丸になってしまいました。

真ん丸ドドンが言いました。

「く、苦しいよ！これ以上水を吸い込むと山から落ちちゃうよ」





■④枚目

それでも雨あめは止やみません・・・

必死ひっしで山やまにしがみつくだドンにもつともつと雨あめは降ふり続つづけます。

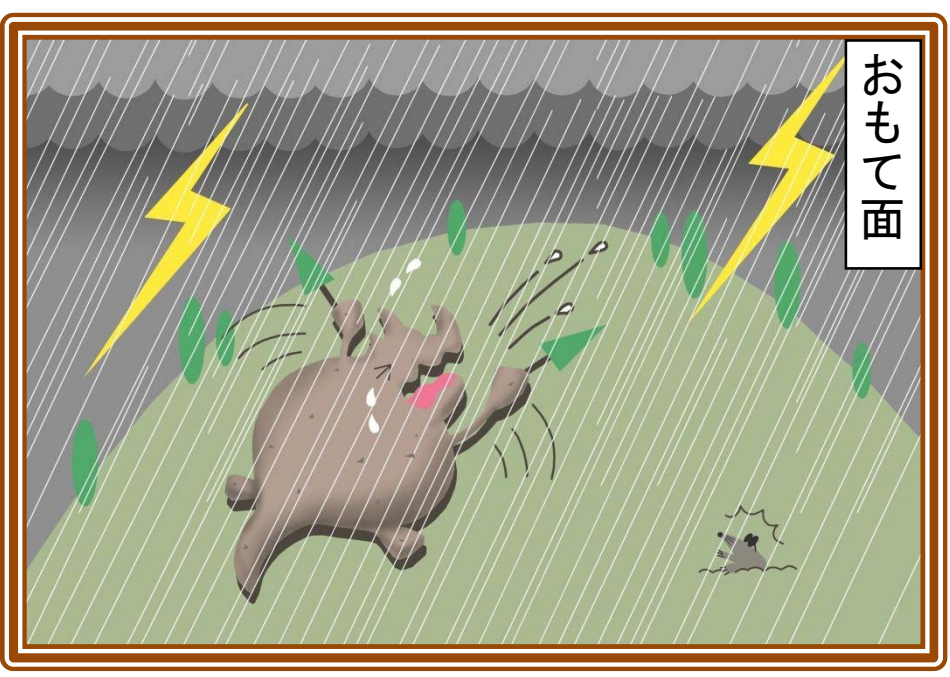
ザーザー、ジャジャジャー、ゴロゴロ、ピカッ

ゴーゴー、ジャジャジャー、ゴロゴロ、ピカッ

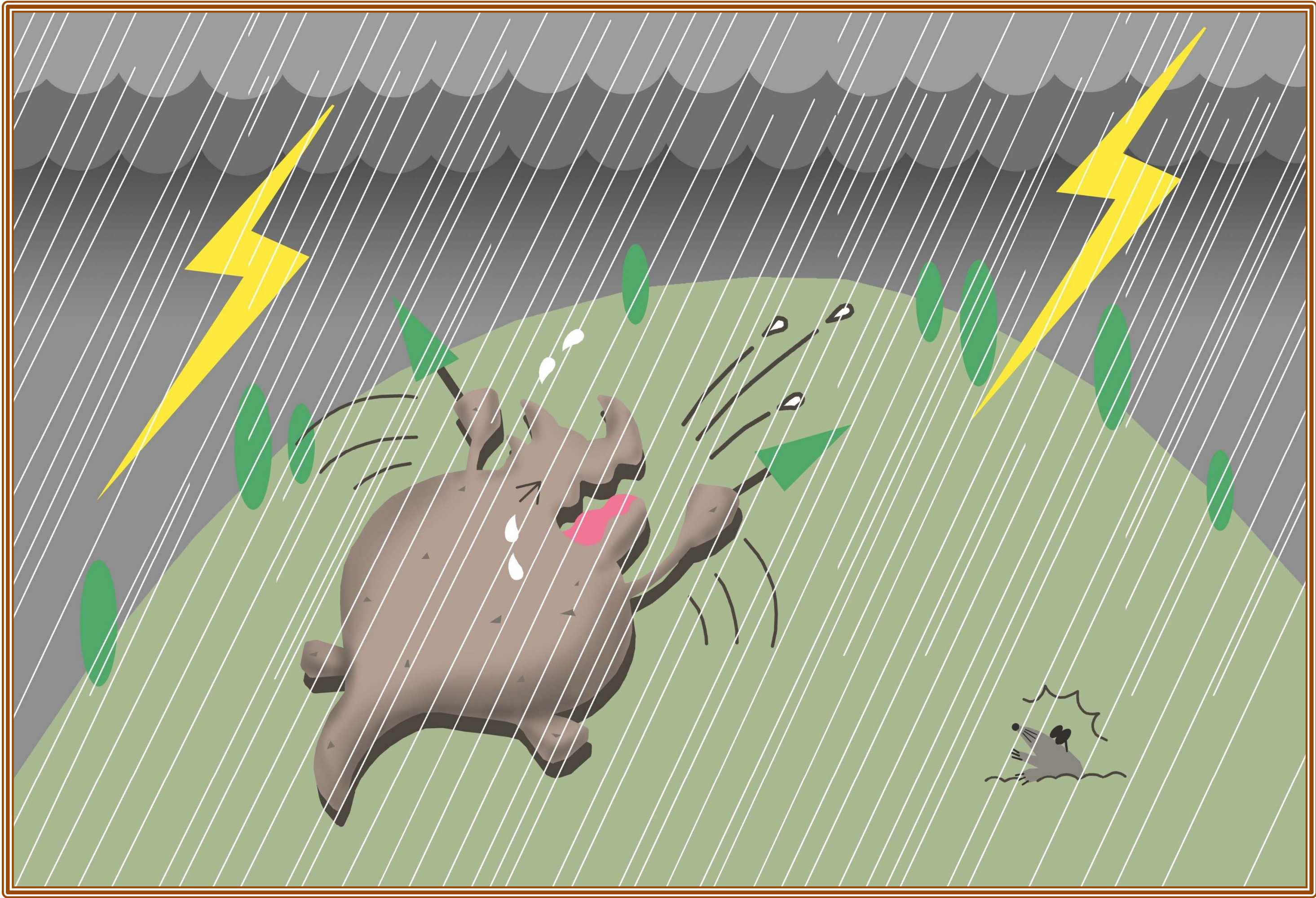
「も、もうダメだあ〜！」

とうとうドンは山やまにしがみついでいられなくなり、

ズルズルと山やまから滑すべり始はじめました。



おもて面



■ ⑤ 枚目

するとびつくり！

あんなに真まん丸まるだったドドンが竜りゅうのような姿すがたに化ばけて
谷たにを駆かけ下おり始はじめました。

ドドンが言いいました。

「ひやく！ 速はやいぞ！ 速はやい！ 俺様おれさまは竜りゅうだ！

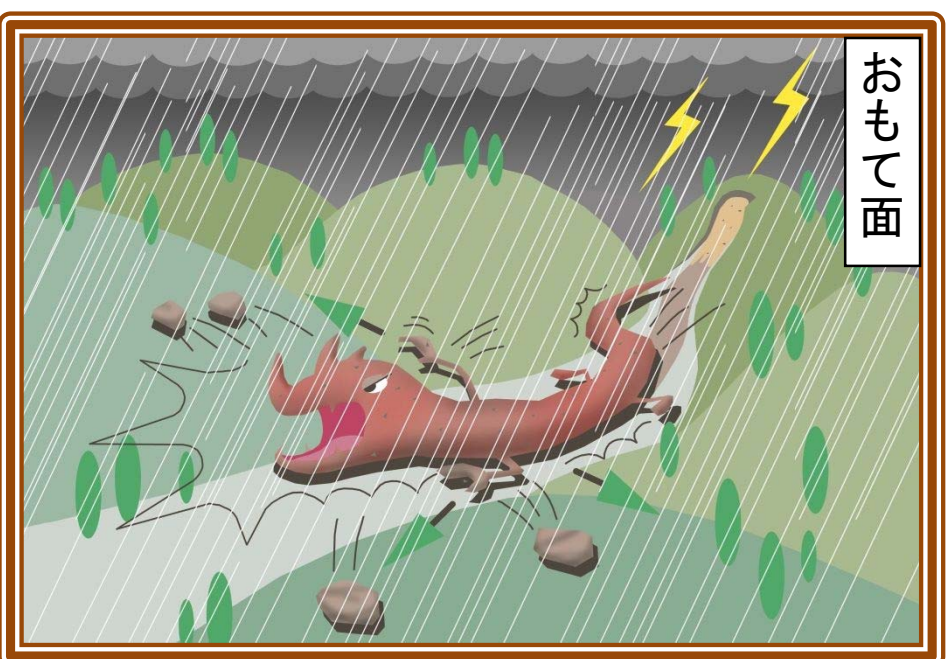
土つちと石いしと水みずでできた流ながれ！ ドセキリュウ様さまだ〜！」

ドセキリュウに化ばけたドドンは山やまの石いしや木き、土つちを巻まき込こんで
どんどんどん大きおおくなって谷たにを駆かけ下おります。

「よし！このまま町まちまで下おりて行いってやれ」

ドドドド、ドドン！ ドセキリュウ！

ドドドド、ドドン！ ドセキリュウ！



おもて面



■ ⑥ 枚目

町の人はそんな恐ろしいドセキリュウに化けたドドンが近づいて
いるなんて思いもしません。

降り続く雨の中、家でじっとしています。

そこへ……

ドドドド、ド~~~~ン!

ドシヤドシヤ、ド~~~~ン!

とうとう町まで下りてきたドセキリュウドンは家を飲み込み、
車を飲み込み、ついに人までも……

ドドドド、ド~~~~ン!

ドシヤドシヤ、ド~~~~ン!





■ ⑦ 枚目

やがて雨が上がり・・・

無事だった人達は外へ出てビックリ！

家はグシヤグシヤ、道もガタガタ・・・

「逃げ遅れた人は居ないかー？」

そこで誰かが言いました。

「また大雨がきて土石流に化けたドドンが来たらどうしよう」

「もうこの場所はあきらめて、みんなで引っ越ししてはどう？」

「ずっと住んでいる町を離れるのは寂しいよ」

「やっぱりここに住みたいよ」

「僕も住みたい！」

「私も住みたい！」

町の人達はいろいろと考えて話し合いを続けました。





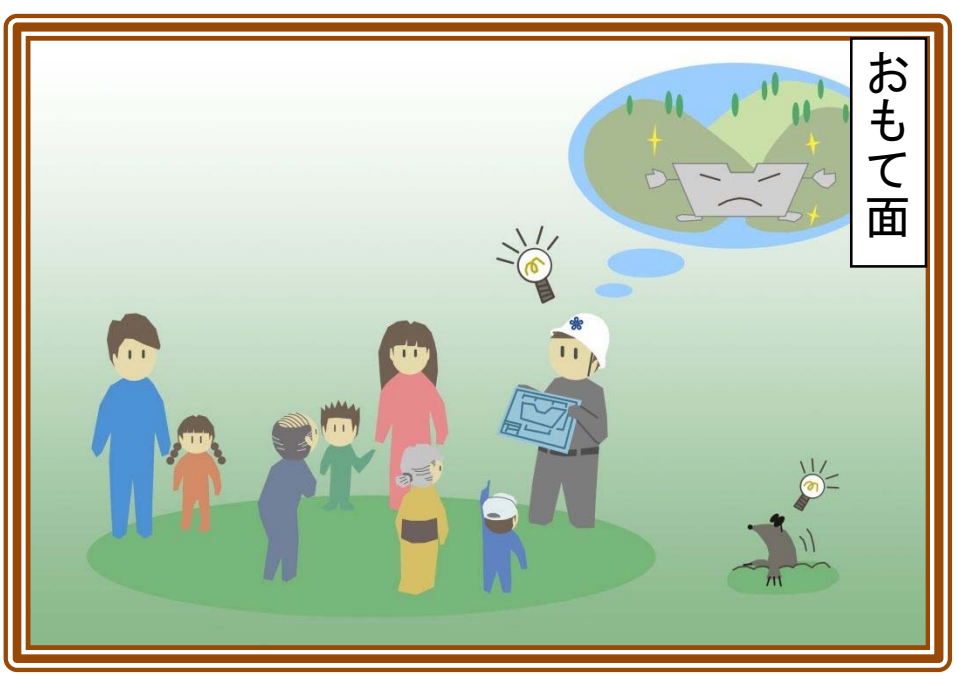
■ ⑧ 枚目

「そうだ！ ドドンの通り道とおみちに壁かべを作つくったらどう？

ドドンが通とおれないような大きおおくて頑丈がんじょうな壁かべ！」

「それは良いい！ そうしよう！」

「よし！ さっそつくく作つくろう！」





■ ⑨ 枚目

それからしばらくして・・・

冬ふゆがきて、春はるがきて・・・

ドドンの通り道とおみちには大きくて頑丈な壁かべが完成かんせいし、
町まちの人ひとたちはサーボと名付けました。

サーボは毎日毎日まいにちまいにち、何年なんねんも何年なんねんも、

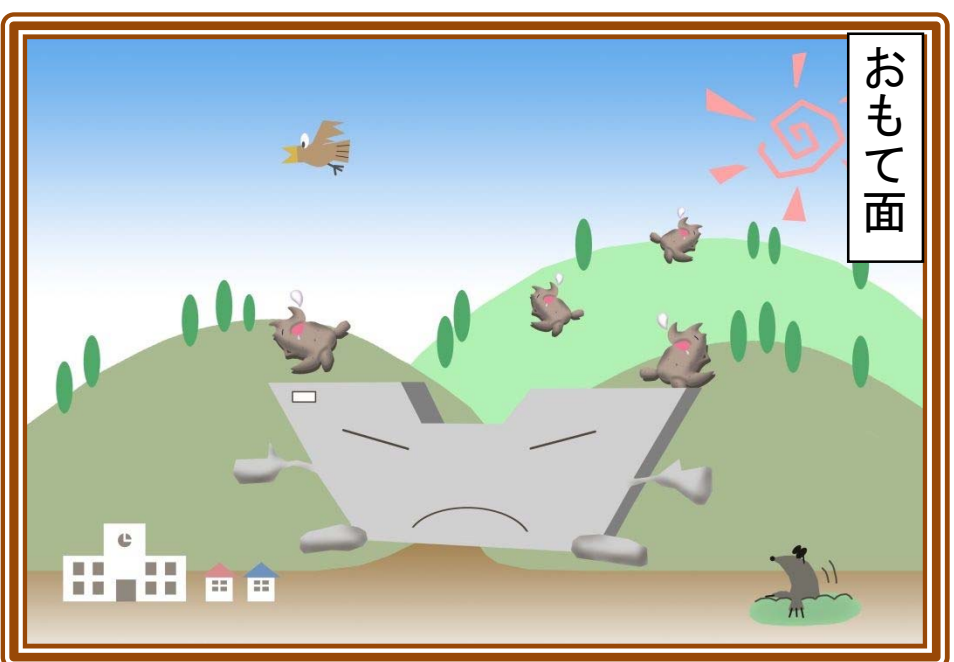
いつドドンが襲おそってきても大丈夫だいじょうぶなように、
今日きょうもじつと立たち続つづけています。

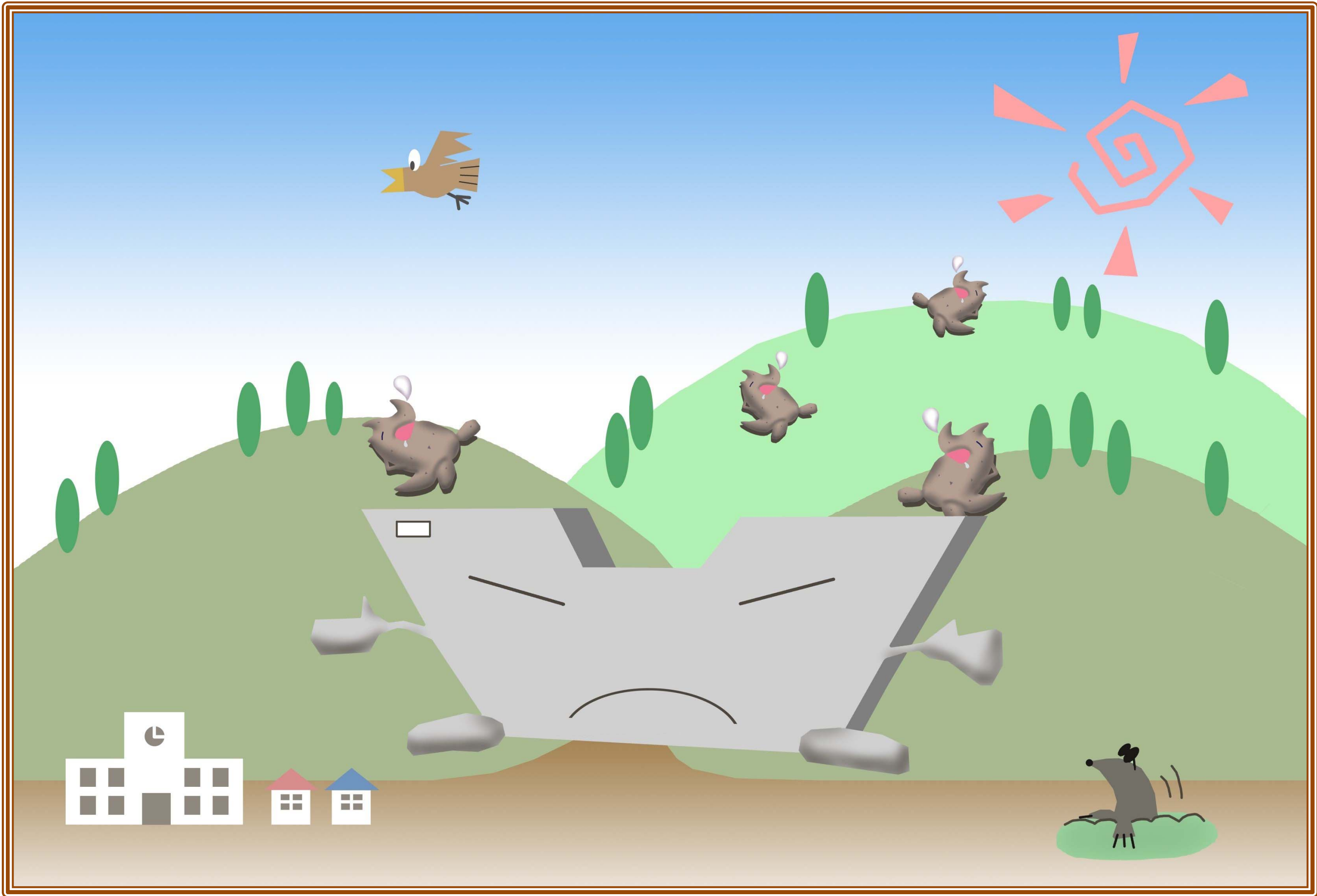
そして山やまではドドンの仲間なかまたち達が今日きょうも・・・

グースカピーのスースースー

グースカピーのスースースー

【おしまい】





■ ⑩ 枚目

この紙芝居のお話は、実際に起こる出来事なんです。

ドドンは山の土のこと。

土は普段は何もしないけど、大雨が降って水を吸うと

土石流という流れになって家や町を壊す

恐ろしい流れになることがあります。

ではサーボって何でしょう？

サーボは砂防ダムといって、土石流を止めるための大きな壁です。

みんなの家の近くにもあるかもしれません。





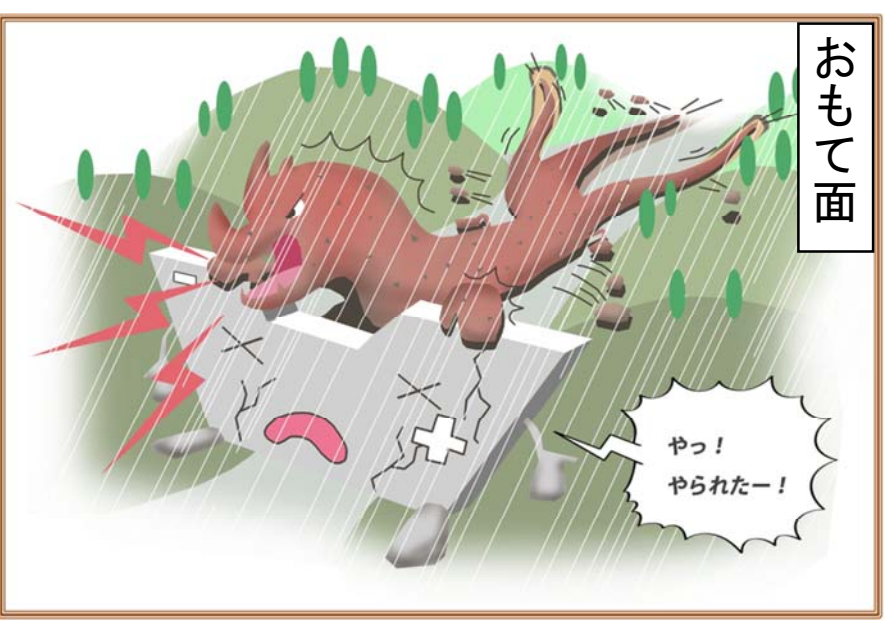
ドンとこいっ!!

■ ⑪ 枚目

さいきん よそう おおあめ
最近では予想もできない大雨で、ドドンがたくさん滑り落ちると、
おお
大きなドセキリュウドドンになって、
のこ
サーボを乗り越えてくることもあります。

どせきりゆう おそ
土石流に襲われないためには・・・

く まえ はや あんぜん ぼしよ に くだ
ドドンが来る前に早く**安全な場所へ逃げて**下さい。





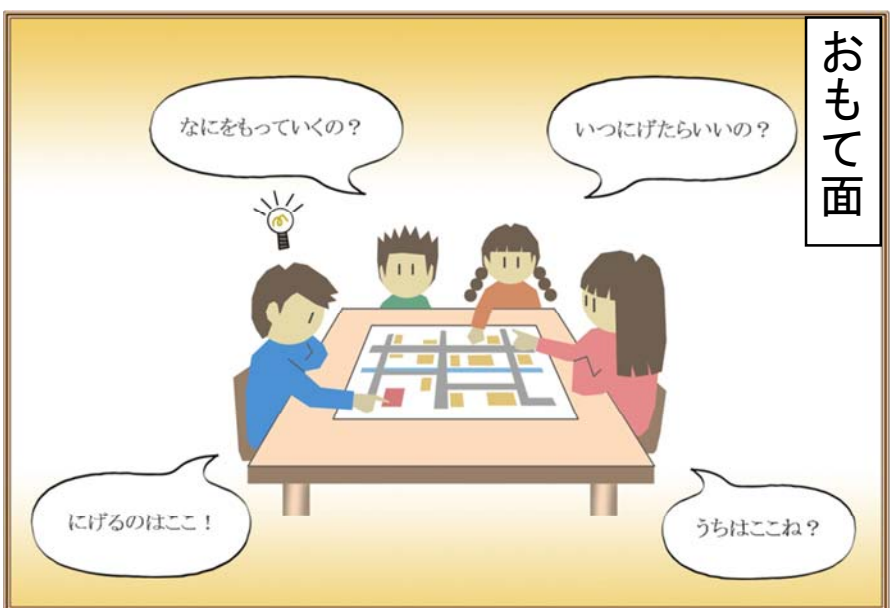
やっ!
やられたー!

■ ⑫ 枚目

いつ、何なにを持もって、どこへ逃にげるのか？
みんなもお家うちの人ひととお話はなしししてみようね。

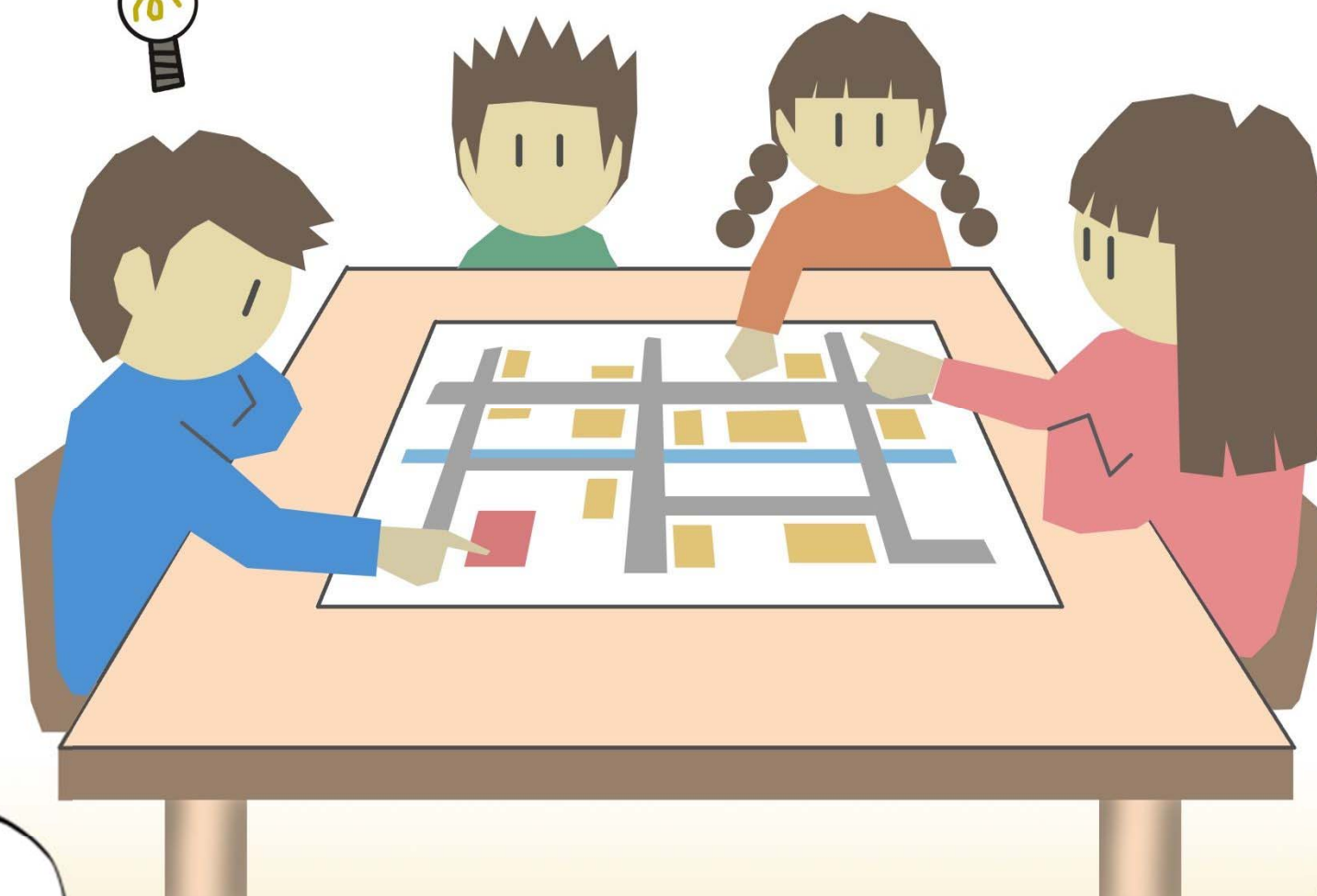
※先生せんせい（読者どくしやの皆様みなさまへの願ねがい）

解説かいせつについても必要ひつように応おうじてお伝つたえ下ください。



なにをもっていくの？

いつにげたらいいの？



にげるのはここ！

うちはここね？

13 枚目

どせきりゆう おそ
土石流に襲われ
ない安全な場所とはどこでしょう？

【解説】

に ばしよ こうみんかん がっこうなど
逃げる場所（公民館や学校等、地域で指定された避難所）が
ある事を教えてあげて下さい。
ひなんじようほう にゆうしゆほうほう てんきよほう ちようないほうそうなど
避難情報の入手方法（天気予報や町内放送等）や

ひなんじようほう しゆるい おし
避難情報の種類を教えてください。（※表参照）

とにかく「逃げる」事の大切さを伝えてあげて下さい。

表. 危険度の高まりと避難情報の種類

きけんど 危険度	ひなんじようほう 避難情報	ほうさいきしよじようほう 防災気象情報	きしよじようきよう 気象状況	みな こうどう 皆さんがとるべき行動
レベル1	(なし)	おおあめちゆういほう 大雨注意報	<p>おおあめ はんにち すうじかんまえ 大雨の半日～数時間前</p> <p>あめ ふ はじ 雨が降り始める</p> <p>↓</p> <p>あめ つよ ま 雨が強さを増す</p> <p>↓</p> <p>おおあめ すうじかん まえ 大雨の数時間前～ 2時間前程度</p> <p>↓</p> <p>おおあめ 大雨となる</p> <p>↓</p> <p>おおあめ いっそうはげ 大雨が一層激しくなる</p> <p>↓</p> <p>ひろ はんい 広い範囲で すうじゆうねん いちど おおあめ 数十年に一度の大雨</p>	<p>ひなん ひじようようも だ ひん いつでも避難できるよう、非常用持ち出し品を ようい かぞく きんじよ ひと れんらく と など 用意し、家族や近所の人と連絡を取る等の じゆんび 準備をしましょう。</p> <p>ひなん じかん ひと こうれい かた 避難に時間がかかる人(ご高齢の方、 しょうがい かた にゆうようじ つ かたなど 障害のある方、乳幼児をお連れの方等)は ひなん はじ 避難を始めましょう。</p> <p>ひなんじよ あんぜん ばしよ すみ 避難所などの安全な場所へ速やかに ひなん 避難しましょう。</p> <p>ひと ひがい きけんせい ひじよう たか じようきよう 人への被害の危険性が非常に高い状況です。</p> <p>ただ ひなん 直ちに避難しましょう。</p> <p>がいしゆつ いのち きけん およ じようきよう 外出することでかえって命に危険が及ぶ状況では、 じたくない あんぜん ばしよ ひなん 自宅内のより安全な場所に避難しましょう。</p> <p>がけ たに ちか じたく かた がけ たに はな 崖や谷の近くに自宅がある方は、崖や谷から離れ にかいなど いどう きけん ている二階等に移動しましょう。それでも危険は ともな いのちまも こうどう くだ 伴うので、とにかく命を守る行動をとって下さい。</p>
レベル2	ひなんじゆんび 避難準備・ こうれいしやとうひなんかいし 高齢者等避難開始	おおあめけいほう どしやさいがい 大雨警報(土砂災害)		
レベル3	ひなんかんこく 避難勧告	どしやさいがいけいかいじようほう 土砂災害警戒情報		
	ひなんしじ きんきゆう 避難指示(緊急)	おおあめとくべつけいほう 大雨特別警報 (土砂災害)		

ちゆう げんざい にほん ひなんめいれい せいど もつ きけん せま とき だ ひなんしじ きんきゆう
注：現在の日本では「避難命令」という制度はありません。最も危険が迫った時に出されるのは「避難指示(緊急)」です。



あんぜん ばしょ に
安全な場所へ逃げる！

こっち！こっち！

もうすぐつくよ！

あそこだ！



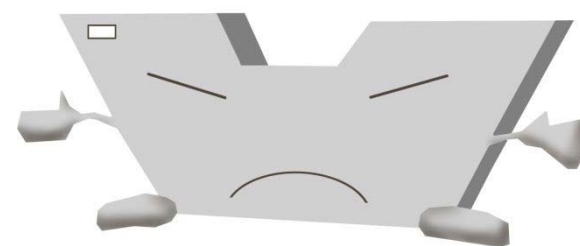
おもて面



つちのドドン

と

かべのサーボ



企画：福岡県土整備部砂防課 制作：国際航業株式会社 監修：磯 望（西南学院大学教授 人間科学部・児童教育学科）